

頼っちゃダメなんてない

泉中学校 二年 遠藤 美希

みなさんは、毎日どのように生きていますか？何気ない日常を過ごしていますか？もしくは、楽しい日常を過ごしていますか？

私は、友達や家族に頼ってばかりで生きていると感じています。本当は、自立をしたり、自分が頼られたりしないといけないと思っています。だから、誰かに頼るたび申し訳ないと思っています。ですが、自分ではどうすれば良いのかが分からずにいました。

ある日、その事を母に相談しました。どうすれば良いのか、意見を聞いたところ、「頼っちゃダメなんて絶対にならないから、どうにもならなかったら、助けてもらったら？」と教えてくれました。

誰しも、不安なことがあった時には一人で抱え込まず、仲間助けを求めたりして、解決していくことは良いことだというのに改めて気づくことができました。その事に気づかせてくれた母には、とても感謝しています。

その後、私は数学の問題が分からなくなった時がありました。私は、できる限りやってみて、それでも解けなかったり分からなかった時は、助けをもらうことにしました。実際にやってみたところ、分からなかった部分をいつも以上に理解することができました。

私は、母が教えてくれたことで困ったときに頼ることは悪いことではないんだと思うようになれました。

これからの人生、もし悩んでしまったり、困ってしまったりした時には、母が教えてくれたことを思い出して、だれかに助けてもらいながら沢山のことに挑戦していこうと思います。そして、だれかが困った時には、私が頼られる人になりたいです。